

西高ニュース 第151号



校訓

克己、協調、創造

県立伊丹西高等学校

住所：伊丹市奥畑3丁目5番地

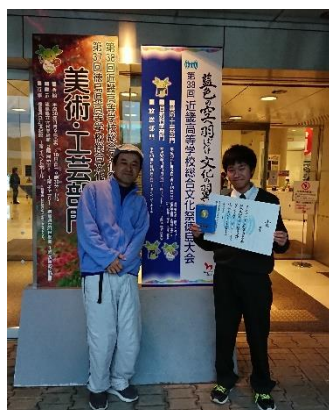
TEL：072-777-3711

FAX：072-777-3712

HP：http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs

放送メディア部 近畿総合文化祭・県総合文化祭でW受賞 来年開催の全国高等学校総合文化祭に県代表として出場へ

これまでも数々の活動成果を生みだしてきた放送メディア部が、11月18日(日)徳島県で開催された第38回近畿高等学校総合文化祭徳島大会 放送部門 ビデオメッセージ小部門に参加し、優秀賞を受賞。さらに同日、甲南女子大学で開催された第42回兵庫県高等学校総合文化祭放送文化部門(県大会)決勝において、アナウンス部門で奨励賞、ラジオドキュメント小部門で銀賞を獲得。この結果、来年の夏に佐賀県で開催される第43回全国高等学校総合文化祭(全国総文)放送部門に兵庫県代表としてオーディオピクチャー部門への出場が決まりました。



近畿総文で優秀賞を獲得したのは「図書館? いいえ、ことばの蔵です」という作品。9月に近畿地方を襲った大型台風21号が通り過ぎた後の伊丹市立図書館ことば蔵の1日に密着した作品でした。近畿7府県に福井・鳥取・徳島を加えた10府県の代表校の全23作品の中から最優秀賞に次ぐ優秀賞に選ばれました。

県総文のアナウンス部門の決勝に進んだのは2年の板金夏音さん。上位6名に与えられる金銀銅賞は惜しくも逃しましたが全体の10位という高順位でした。ラジオドキュメント部門の決勝では予選を突破した6作品の中での順位を決めます。阪神・淡路大震災の記憶を語り継ぐことの難しさをテーマにした「いつかの震災」という作品でした。

惜しくも金賞は逃したものの銀賞を受賞することができました。

放送メディア部にとってここ数年の大きな目標であった全国総文祭への出場がついに叶いました。次の目標は来年のNHK杯全国高校放送コンテストでの全国大会出場、そして全国優勝です。目標を高く掲げて今後も頑張ります。



生徒会役員選挙

11月19日(月)～30日(金)伊丹西高校生徒会次期役員の立候補受付が始まりました。生徒会活動は高校生として、自分たち自身でどのようにすれば学校生活がより充実させることができ、部活動や各種行事を活気あるものにしていくことができるか、なくてはならないものです。例えば、部活動で使うお金も生徒会があるから執行することができます。また、学校での行事や様々な催しも生徒を代表する役員の皆さんがいてこそ行うことができます。時には学校を代表し、他校の皆さんと伊丹を盛り上げる活動にも参加します。

これまで、生徒会活動を経験した先輩たちからは「自分たちで大きなまとまり(組織)を動かす醍醐味を感じた!」といった意見や、「みんなで取り組むことでとてもいい勉強になった」といった声、「自分の働きがみんなのためになっていると実感できた」という感想をもらっています。そこで西高をさらに発展させ、活気ある学

校生活をさらに充実させるためにも在校生の皆さんの力と英知、行動力に期待します。

保健・人権講演会を開催

11月28日（水）6限 保健・人権講演会において「多様な個性が輝く社会へ」をテーマに、LGBT講演会を開催しました。今回、一般社団法人日本LGBT協会代表理事の清水展人氏をお迎えし、自らの体験をもとに、「ひとりひとりの人間が自分らしく輝く社会」づくりについてお話をいただきました。「LGBT」という言葉から、「身体の性」と「心の性」の違い、当事者や家族・パートナー・社会でともに暮らす全てのひとにとっての悩みの解消や勇気となるよう、どのように多様な個性を認め合っていくか、熱く語り掛けていただきました。

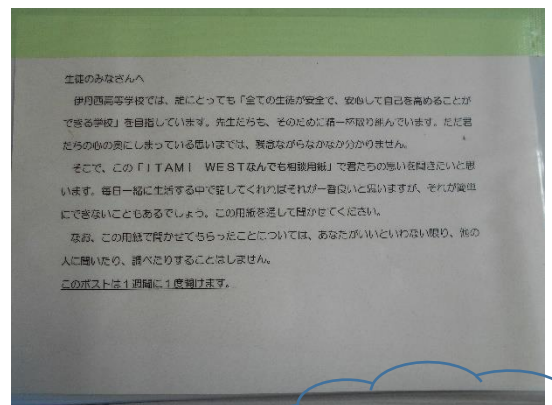


「ITAMI WEST 何でも相談 POST」をご存知ですか？

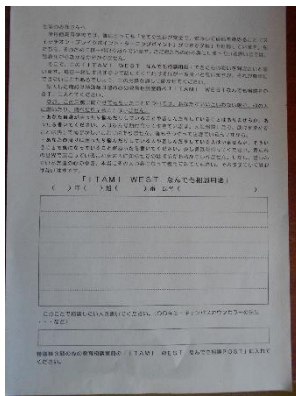


皆さんは「ITAMI WEST 何でも相談POST」をご存知ですか？ 日々の様々な出来事や学校生活でのちょっとした悩みなど、誰かに聞いてほしいと思ったとき、思い出してみてください。場所は、特別教室棟3Fの北側端にある心の教育相談室前にあります。左下のような用紙がポスト下に置かれていますので、ポストの上にある利用案内を読んだ後、用紙に、聞いてほしい内容を記入しポストに投函してください。このポストは週1回保健室の先生が開け、

無を確認します。「言葉に出して言うは勇気があるけど、文字ならできるかも！」という人は、ぜひ利用してください。



有
の
さ



投函の前によく読んでね！

